

NZ 6Nations Tournament

日 付	2014年4月12日 13:30～15:00		
場 所	ニュージーランド／ネイピア	天 候	晴れ
試 合	第5戦	通算結果	日本 5敗

Country	RESULT					Country
日本	Full Time	0	-	3		アルゼンチン
JAPAN	Half Time	0	-	2		ARGENTINA

Start	No.	Name	Card
	1	大家 涼子(GK)	
62	2	錦織 えみ	
✓	3	坂井 志帆	
✓	4	小野 真由美	
✓	5	大田 昭子	
16	6	永井 葉月	
✓	7	中川 未由希(C)	
✓	8	真野 由佳梨	
✓	10	新井 麻月	
✓	12	西村 綾加	
12	15	永井 友理	
✓	16	野村 香奈	
✓	17	大塚 志穂	
✓	18	吉川 由華(GK)	
10	19	眞鍋 敬子	
✓	20	及川 栞	
9	22	柴田 あかね	
11	24	浅井 悠由	
監督		柳 承辰	
UMPIRE		KANG HYUN HEE(KOR)	

Start	No.	Name	Card
10	2	ROSSI MARIANA	
✓	4	LUCHETTI ROSARIO	
✓	5	RODRIGUEZ PEREZ ANA	
9	7	CAVALLERO MARTINA	
✓	8	AYMAR LUCIANA(C)	
✓	11	REBECCHI CARLA	
✓	12	MERINO DELFINA	
11	16	HABIF FLORENCIA	
✓	17	SANCHEZ MOCCIA ROCIO	
✓	18	SRUOGA DANIELA	
9	19	ALBERTARRIO AGUSTINA	
✓	21	SCARONE MARIELA	
9	22	JUAREZ GISELE	
✓	25	D'ELIA SILVINA	
✓	27	BARRIONUEVO NOEL	
✓	28	SUCCI BELEN(GK)	
9	30	SRUOGA MARIA JOSEFINA	
36	31	MUTIO MARIA(GK)	
監督		RETEGUI CARLOS	
UMPIRE		BENNETT KAREN(NZL)	

[illegible]

ニュージーランド6ヶ国大会の第5戦目は、世界ランキング2位のアルゼンチンとの対戦である。

(前半)

アルゼンチンのセンターパスにより試合が開始された。アルゼンチンはコートを広く使ったボール回しで攻撃のリズムを作る。一方、日本は全員守備から攻撃のチャンスを作るもなかなかシュートまで行くことが出来ない。9分、自陣の23M付近でAYMAR LUCIANAIに個人技によるサークルへ進入され、リバースヒットでのクロスボールをファーポストで構えていたMERINO DELFINAIにタッチシュートで先制される。日本は負けじと野村がヒットシュート、浅井、真野のリバースシュートでゴールを狙うものの得点とはならない。そんな中、アルゼンチンに23M付近からドリブル突破を許し、タッチシュートをされ、GK吉川が防いだが、PCを与之てしまう。REBECCHI CARLAのドラッグシュートが左下に決まり、2失点目。その後もPCのチャンスを与えてしまうが、日本DF陣は集中して守備し、追加点を許さない。そのままだ前半が終了。

(後半)

2点ビハインドで迎えた後半戦、日本はショートパスでのゲームをマネジメントしながら試合に臨む。後半に入っても個人技術の高いアルゼンチンに対し、押され気味の日本は協力守備で相手の攻撃を阻止する。時間が経つにつれ、日本はペースを掴み始める。作戦の一つであるMFでも上手く使い、ショートパスで繋げる日本は、サイドチェンジを多く取り入れ、ボール支配率を増やすと共に攻撃のチャンスを作る。55分、左サイドから中川が打ったクロスボールがゴール前へと通るが、FWのスティックに届かず。60分には、ロングパスが前線の真野へと繋がり、GKと1対1のチャンスとなるが、GKに阻まれ、得点とはならない。その直後、自陣の右ロングコーナーから敵が打ったボールがスティックに当たって高く上がり、ゴール前へと流れたボールをCAVALLERO MARTINAに押し込まれ、3失点目。そして、64分、アルゼンチンにPCを与え、粘り強く守った日本だが、PSの判定。GK吉川のファインセーブで日本は追加点を許さない。そして、そのまま得点は動かず、0-3で試合は終了。予選5試合を終え、日本は明日、韓国と5-6位決定戦となった。

[illegible]

順位決定戦 4月13日(日) 11:00 ~ 日本対韓国

記載責任者:マネージャー 前田夏希

校閱：女子監督 柳 承辰